

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年4月19日(2018.4.19)

【公開番号】特開2016-168125(P2016-168125A)

【公開日】平成28年9月23日(2016.9.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-056

【出願番号】特願2015-48805(P2015-48805)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 5/04 5 1 2 E

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

サーバから出力される連動遊技情報の入力が可能な入力手段を備え、

前記連動遊技情報が入力されることで、入力された前記連動遊技情報に応じた処理を実行可能な構成であって、

前記連動遊技情報に含まれる時間情報を記憶可能な時間情報記憶手段と、

前記時間情報記憶手段に記憶されている前記時間情報に基づいて、前記時間情報に対応した特定演出を実行可能な特定演出実行手段とを備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

経時に伴うカウントを行う経時カウント手段を備え、

前記連動遊技情報は、サーバにアクセスしている携帯通信端末の表示部において表示されるパスワードであり、

前記パスワードには、前記時間情報として時刻を示す時刻情報が含まれるとともに、前記パスワードは、携帯通信端末の表示部に表示中であっても、前記時刻情報に対応するワードが、時刻の経過に合わせて変化する構成であって、

前記パスワードを入力するためのパスワード入力画面を表示可能な表示手段を備え、

前記パスワード入力画面では、パスワードを構成するワードを入力する順番が規定されていることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記情報出力手段によって前記遊技情報記憶手段に記憶されている前記遊技情報が出力された場合には、前記遊技情報記憶手段に記憶されていた前記遊技情報が消去される構成であって、

前記時間情報記憶手段に記憶されている時間情報は、前記情報出力手段によって前記遊技情報が出力された場合には消去されず、遊技機の電源がオフされた場合に消去されることを特徴とする請求項1又は2に記載の遊技機。

【請求項4】

経時に伴うカウントを行う経時カウント手段を備え、

前記パスワードには、前記時間情報として時刻を示す時刻情報が含まれ、

前記時刻情報が前記経時カウント手段に反映され、現在の時刻を把握可能に構成され、遊技者による前記操作手段の操作に基づいて設定される目標時刻を記憶可能な目標時刻記憶手段と、

前記経時カウント手段を参照して前記目標時刻が到来したか否かを判別する目標時刻判別手段と、

前記目標時刻が到来した場合に、前記目標時間が到来したことを教示する目標時刻教示手段と

を具備するタイマ手段を備えていることを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】

遊技者が操作する携帯通信端末を介して、該遊技者の遊技に関する情報をサーバに送信可能な遊技機において、

遊技に際して行われる所定の抽選に関する情報である遊技情報を蓄積記憶可能な遊技情報記憶手段と、

特定の遊技状態の発生した時間の情報である発生時間情報を記憶する発生時間記憶手段と、

サーバのアドレス情報、前記遊技情報記憶手段に蓄積記憶されている前記遊技情報、及び、前記発生時間記憶手段に記憶されている前記発生時間情報のうち、少なくともサーバのアドレス情報を含み、前記携帯通信端末によって取得可能な形態で出力可能な情報出力手段と、

前記情報出力手段は、前記遊技情報記憶手段に記憶されている前記遊技情報を出力する場合には、前記発生時間記憶手段の前記発生時間情報を含ませた情報として出力することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の遊技機。